資料2



懇談会の目的及び各計画等の進捗状況について

令和８年１０月６日　企画部　未来創造研究室

岐阜市未来のまちづくり懇談会の概要

懇談会の目的

「① 岐阜市**未来のまちづくり構想**」並びに「② 岐阜市**未来創生総合戦略**」を一体的に推進するにあたり、

・両計画の**進捗状況の評価**に関する事項

・両計画に基づく**取組**に関する事項

について、構成員の皆様より、専門的かつ幅広い意見交換を行う

【開催要綱 第1条･第2条】

2つの計画の概要と関係性

① 岐阜市**未来のまちづくり構想**



- 2040年頃を見据えた、岐阜市の**まちづくりの総合的な方針**
- 2040年頃の**将来像**とそれを実現するための**まちづくりの方向性**を示したもの
- 計画期間：2022～2040年度　※5年ごとに見直し（ただし、著しい社会の変化に応じ、柔軟に見直し）

反映（将来像、まちづくりの方向性）

② 岐阜市**未来創生総合戦略**

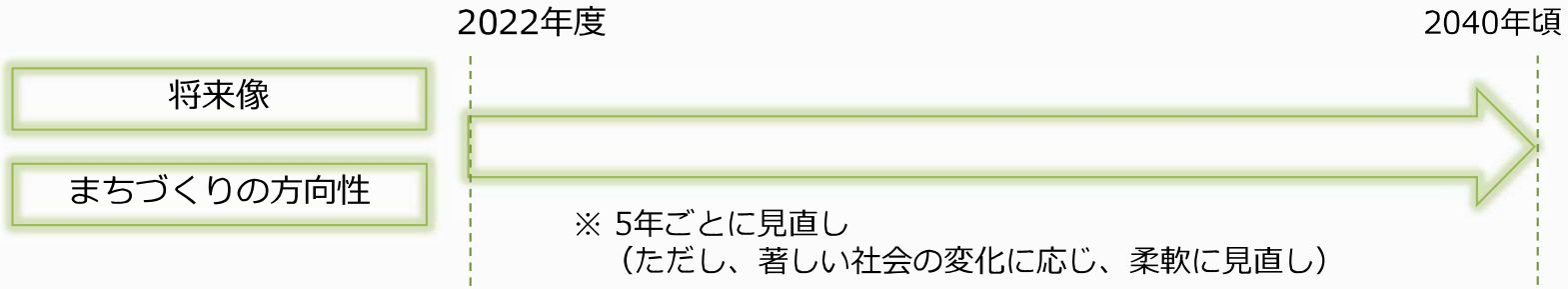


- 構想に掲げる将来像の実現に向け、
  「ひとの創生」「しごとの創生」「まちの創生」を3本柱に
  デジタル技術も活用しながら地方創生の深化・加速を目指すもの
- 本市の地方版総合戦略とSDGs未来都市計画を統合
- 計画期間：2024～2027年度

「岐阜市未来のまちづくり構想」の進捗　1/2

本構想の位置づけ

○　本構想は、**2040年**頃を見据えた**まちづくりの総合的な方針**



2040年頃の岐阜市の未来を測定する数値目標

○　将来像「**人がつながる　創造が生まれる　しなやかさのあるまち**」に近づいているかどうかを目に見える形で測定するため、以下の数値目標を設定

◎：目標値を上回っている
○：目標値を下回るが、基準の数値を上回る（改善）
△：目標値を下回り、基準の数値を下回る

	2021年度	目標(2040年度)	2026年度	進捗
現在幸せだと感じている人の割合	83.0%	85.0%	73.6% ※	△
岐阜市民であることに誇りを感じる人の割合	53.2%	65.0%	43.9%	△
岐阜市に住み続けたいと思う人の割合	78.6%	80.0%	70.7%	△

※ 幸せを感じている人について、2022年度までは5段階でお聞きしていたものを、国が実施する調査項目に合わせ、0～10点のいずれかを選択する手法に変更。6点以上を回答した人の割合を「幸せだと感じている人」として算出。

「岐阜市未来のまちづくり構想」の進捗　2/2

分野ごとのまちづくりの方向性の指標一覧

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

○　将来像の実現に向けて、分野ごとのまちづくりの方向性に関する項目をそれぞれ指標として設定

指標（以下のようなまちだと思う人の割合）	2021年度	目標	2026年度	進捗
教育・子育て　分野				
子育てしやすい	60.5%	↑	40.9%	△
子どもたちの教育環境が充実している	53.5%	↑	36.4%	△
生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすい	38.7%	↑	29.1%	△
健康・福祉・医療　分野				
元気で長生きできる	60.9%	↑	48.0%	△
高齢者や障がいのある方が暮らしやすい	40.6%	↑	31.7%	△
医療環境が充実	68.5%	↑	59.0%	△
市民協働・防災・環境　分野				
自治会などの地域活動が盛ん	28.4%	↑	21.3%	△
災害に対して安全	44.5%	↑	38.1%	△
省エネやごみの減量など環境に配慮	41.3%	↑	31.4%	△
産業・労働・交流　分野				
企業などが新事業を展開しやすい	13.6%	↑	13.4%	△
就労環境に恵まれている	32.4%	↑	23.6%	△
観光資源が豊か	57.9%	↑	55.3%	△
都市基盤整備・交通・中心市街地活性化　分野				
道路や公園などの都市基盤が整っている	51.1%	↑	40.8%	△
コミュニティバスなどの公共交通が便利	49.4%	↑	35.6%	△
中心市街地のにぎわいが高まっている	13.1%	↑	10.9%	△

「岐阜市未来創生総合戦略」の概要

本戦略の位置づけ

○　本戦略は、**構想に掲げる将来像の実現**に向け、**「ひとの創生」「しごとの創生」「まちの創生」**を３本柱に
デジタル技術も活用しながら地方創生の深化・加速を目指す

本戦略のKPIの考え方

○　本戦略のKPIとして、国が進める**地域幸福度（Well-Being）指標の考え方を参考**に、
「ひとの創生」「しごとの創生」「まちの創生」それぞれに関連する、
主観指標と**客観指標**を位置づけ

・　**主観指標**には、

平成25年度から毎年度実施している**市民意識調査結果**を位置づけ

・　**客観指標**には、

各種計画等に位置付ける指標を参考に、
本市の**「暮らしやすさ」を把握できるデータ**を位置づけ



デジタル庁の資料をもとに岐阜市作成（本戦略P54より）

➡　次ページ以降に記載

「岐阜市未来創生総合戦略」の進捗　1/6

ひとの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

主観指標（まちへの評価、行動満足度）

指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2026年度	進捗
子どもたちの教育環境が充実しているまちと思う人の割合	53.5%（2021年度）	基準値より上昇	36.4%	△
子育てしやすいまちと思う人の割合	60.5%（2021年度）	基準値より上昇	40.9%	△
大学や専門学校などの教育環境が充実していると思う人の割合	23.9%（2023年度）	基準値より上昇	20.4%	△
男女が平等に生活や行動ができるまちと思う人の割合	35.2%（2023年度）	基準値より上昇	35.1%	△
生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちと思う人の割合	38.7%（2021年度）	基準値より上昇	29.1%	△
健康（※）と思う人の割合（6点以上）（※身体的・精神的・社会的に良好な状態）	62.4%（2023年度）	基準値より上昇	66.7%	◎
健康づくりのために日ごろの運動に取り組んでいる人の割合	47.9%（2023年度）	基準値より上昇	46.0%	△
元気で長生きできるまちと思う人の割合	60.9%（2021年度）	基準値より上昇	48.0%	△
高齢者や障がいのある方が暮らしやすいまちと思う人の割合	40.6%（2021年度）	基準値より上昇	31.7%	△
障がいのある方への理解や配慮のあるまちと思う人の割合	26.4%（2023年度）	基準値より上昇	27.1%	◎
身近に日本人と外国人との交流はあると感じる人の割合	15.5%（2023年度）	基準値より上昇	18.5%	◎
医療環境が充実したまちと思う人の割合	68.5%（2021年度）	基準値より上昇	59.0%	△
以下の行動に対する満足度の平均(5点満点)				
子育て（義務教育まで）	3.25（2023年度）	基準値より上昇	3.47	◎
介護・障がいサービス	3.06（2023年度）	基準値より上昇	3.23	◎
病院での受診・療養	3.43（2023年度）	基準値より上昇	3.73	◎
文化・芸術にふれる活動	3.03（2023年度）	基準値より上昇	3.31	◎

※ 健康と思う人について、2022年度までは5段階でお聞きしていたものを、国が実施する調査項目に合わせ、0～10点のいずれかを選択する手法に変更。6点以上を回答した人の割合を「健康だと感じている人」として算出。

「岐阜市未来創生総合戦略」の進捗　2/6

ひとの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

客観指標（各種統計データ等）

指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2025年度	進捗
社会動態（30・40代）	△18人（2022年）	基準値より上昇（2027年）	△34人	△
保育所待機児童	0人（2022年度）	0人（2027年度）	0人	△
市民公開講座の受講者数	417人（2022年度）	738人（2027年度）	290人	△
事業所における育児休業の取得率	男性:23.4% / 女性:96.2% (2022年度)	基準値より上昇（2027年度）	男性:45.6% 女性:99.5%	◎
生涯学習「長良川大学」の受講者数	66,326人（2022年度）	125,000人（2027年度）	115,320人	△
自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）	15.1（2022年）	13.0以下（2026年※） ※岐阜市自殺対策計画の目標年度による	15 (2024年)	△
特定健診受診率	39.0%（2022年度）	基準値より上昇（2027年度）	2026.10中旬 把握予定	
福祉施設から一般就労への移行者数（年間）	57人（2022年度）	66人（2027年度）	68人	◎
理解や配慮がありよかったと感じたことのある障がいのある人の割合	27.2%（2022年度）	基準値より上昇（2027年度） ※30%以上（2029年度）	43.80%	◎
多文化交流推進事業におけるボランティア登録者数	250人（2022年6月）	基準値より上昇（2027年度）	217人	△
40～64歳の年齢調整死亡率(10万人あたり)	男性347.9 / 女性190.2 (2021年度)	基準値より減少（2027年度）	男性350.8 女性183.3 (2024年実績値)	男性△ 女性◎

「岐阜市未来創生総合戦略」の進捗　3/6

しごとの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

主観指標（まちへの評価、行動満足度）

指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2026年度	進捗
就労環境に恵まれているまちと思う人の割合	32.4%（2021年度）	基準値より上昇	23.6%	△
企業などが新事業を展開しやすいまちと思う人の割合	13.6%（2021年度）	基準値より上昇	13.4%	△
商業や工業などの活力があるまちと思う人の割合	12.7%（2023年度）	基準値より上昇	12.9%	◎
農業などの活力があるまちと思う人の割合	31.6%（2023年度）	基準値より上昇	29.5%	△
観光資源が豊かなまちと思う人の割合	57.9%（2021年度）	基準値より上昇	55.3%	△
以下の行動に対する満足度の平均(5点満点)				
仕事	3.25（2023年度）	基準値より上昇	3.49	◎

「岐阜市未来創生総合戦略」の進捗　4/6

しごとの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

客観指標（各種統計データ等）

指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2025年度	進捗
社会動態（20・30代）	△1,393人（2022年）	基準値より上昇（2027年）	△1,002人	◎
育児休業制度を定めている企業の割合	55.5%（2022年度）	58.0%（2027年度）	65.6%	◎
ぎふしスタートアップ支援事業による起業者数(のべ件数)	23件（2022年度）	70件（2027年度）	28件	△
ものづくり産業等集積地の企業立地延件数	2件（2022年度）	6件（2027年度）	7件	◎
市内総生産	1.7兆円(2019年度)	基準値より上昇（2027年度）	1.7兆円(2023年度)	△
市内世帯の消費額(月平均)	261,480円（2022年）	基準値より上昇（2027年）	246,516円	△
主要品目（えだまめ、だいこん、ほうれんそう、柿、いちご）販売額	11.6億円（2022年度）	15.4億円（2027年度）	12.1億	△
青年等就農計画の認定数	2人（2022年度）	8人（2024～2027年度累計）	1人	△
主要施設観光客数	516,227人（2022年度）	685,086人（2027年度）	727,861人	◎

「岐阜市未来創生総合戦略」の進捗　5/6

まちの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

主観指標（まちへの評価、行動満足度）

指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2026年度	進捗
自治会などの地域活動が盛んなまちと思う人の割合	25.2%（2021年度）	基準値より上昇	21.3%	△
市民が市政へ参画しやすいまちと思う人の割合	11.8%（2023年度）	基準値より上昇	11.3%	△
災害に対して安全なまちと思う人の割合	35.7%（2021年度）	基準値より上昇	38.1%	◎
交通事故や犯罪などに対して安全なまちと思う人の割合	41.7%（2023年度）	基準値より上昇	39.7%	△
金華山や長良川などの自然が豊かなまちと思う人の割合	88.3%（2023年度）	基準値より上昇	88.1%	△
省エネやごみの減量など環境に配慮したまちと思う人の割合	42.7%（2021年度）	基準値より上昇	31.4%	△
住まい周辺の環境が美しく保たれていると思う人の割合	66.0%（2023年度）	基準値より上昇	65.1%	△
まちなみや景観が美しいまちと思う人の割合	55.1%（2023年度）	基準値より上昇	51.3%	△
路線バスやコミュニティバスなどの公共交通が便利なまちと思う人の割合	49.4%（2021年度）	基準値より上昇	35.6%	△
中心市街地のにぎわいが高まっているまちと思う人の割合	13.1%（2021年度）	基準値より上昇	10.9%	△
道路や公園などの都市基盤が整っているまちと思う人の割合	51.1%（2021年度）	基準値より上昇	40.8%	△
学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちと思う人の割合	38.3%（2023年度）	基準値より上昇	36.2%	△
以下の行動に対する満足度の平均(5点満点)				
地域とのつながりのある活動	3.06（2023年度）	基準値より上昇	3.28	◎

「岐阜市未来創生総合戦略」の進捗　6/6

まちの創生

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

客観指標（各種統計データ等）

指標	基準値（時点）	目標（2027年度）	2025年度	進捗
社会動態（全体）	△1,334人（2022年）	基準値より上昇（2027年）	△812人	◎
地域貢献、社会貢献を目的として活動している団体数	289団体（2022年度）	300団体以上（2027年度）	349団体	◎
地域の防災訓練参加者数	10,574人（2022年度）	32,775人（2027年度）	13,452人	△
岐阜市総合防災安心読本アプリのダウンロード累計数	34,984件（2023年3月）	39,000件（2027年度）	38,391件	△
交通事故死者数/死傷者数	死者数:13人 死傷者数:921人 （2022年度）	死者数:5人以下 死傷者数:800人以下 （2027年度）	死者数:7人 死傷者数:967人	△
温室効果ガス排出量	174.4万t-CO2（2019年度）	基準値より減少（2027年度） ※111.0万t-CO2（2030年度）	175.0万ｔ-CO2 （2022年度）	△
再生可能エネルギー発電電力量	1,916TJ（2021年度）	基準値より上昇（2027年度） ※3,415TJ(R12年度)	2,142ＴＪ （2024年度）	◎
ごみ焼却量	114,394t（2022年度）	100,000ｔ(2025年度) ※ ※ごみ減量・資源化指針の目標年度による	109,879ｔ	△
地球温暖化対策に取り組んでいる人の割合	83.0%（2021年度）	基準値より上昇（2027年度）	85.0%	◎
プラスチック製容器包装の資源化率	79.2%(2022年度上半期)	85%（2027年度）	74.5%	△
自然を守る取組をしている人の割合	35.5%（2022年度）	40%（2027年度）	28.4%	△
「歩行者・自転車通行量［休日と平日の平均］(中心市街地の21地点)」	39,759人/日（2022年度）	45,700人/日（2027年度）	37,161人/日	△
地価（中心市街地の商業地7地点の増減率の平均）	△1.9% （2018年度→2022年度）	プラスにする （2018年度→2027年度）	0.45% （2018年度→2025年度）	◎
1日当たりのコミュニティバス利用者数	1,261人（2022年度）	1,466人（2027年度）	1,461人	△
居住誘導区域内の人口密度（住民基本台帳）	51.2人/ha（2015年度）	51.2人/ha（2027年度）	49.3人/ha	△
SNS登録者（フォロワー）数	38,844人（2022年度）	毎年度上昇	72,481人	◎

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

■2025年度事業開始分 （計画期間：2025年4月~2028年3月）

◆スタートアップ人材育成事業

【概要】

新たな働く場の創出と雇用の確保につなげるため、子どもたちの起業家精神を育むアントレプレナーシップ教育や、デジタル技術を学ぶ機会を提供するとともに、起業を志す人材を対象とした実践型のスタートアップ育成プログラムを実施。

【KPIの進捗状況】

KPI	事業開始前	目標（A）（2027年度）	2024年度（B）	2025年度（C）	目標値比（C－A）	前年度比（C－B）	進捗
①ぎふしスタートアップ創出事業による起業者数	27件	90件	－	55件	-35件	－	△
②アントレプレナーシップ教育推進事業による商品販売売上額	0円	120,000円	－	120,000円	±0円	－	－
③スタートアップ育成プログラム受講者数	0人	20人	－	28人	+8人	－	◎

◆レベル4自動運転実装事業

【概要】

運転手不足の解消と持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、新車両を活用した実証実験を行い、レベル4自動運転の実装を目指す。あわせて、広報やアンケート調査などを通じて社会受容性の向上を図るとともに、中心市街地や観光エリアにおける継続運行により、中心市街地の活性化や観光振興につなげる取り組みを展開。

【KPIの進捗状況】

KPI	事業開始前	目標（A）（2027年度）	2024年度（B）	2025年度（C）	目標値比（C－A）	前年度比（C－B）	進捗
①中心市街地活性化基本計画区域の人口	9,454人	9,784人	－	9,644人	-140人	－	△
②自動運転バスの乗車人数	42,112人	45,052人	－	43,191人	-1,861人	－	△
③自動運転バスの社会受容性	73%	79%	－	89%	+10ﾎﾟｲﾝﾄ	－	◎
④主要施設観光客数（岐阜城、鵜飼、長良川温泉）	626,657人	662,657人	－	707,401人	+44,744人	－	◎

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

■2024年度事業開始分 （計画期間：2024年4月~2027年3月）

◆すべての人に出番と居場所あり、自分らしく生き生きと暮らすことができるまちづくり

【概要】

「人がつながる　創造が生まれる　しなやかさのあるまち」の実現を目指すためには、多様な分野において相互に多彩な取り組みを展開していく必要がある。本事業では、地域でのワークショップ開催や魅力発信、移住を促す事業から民間事業者への支援まで、幅広い内容の事業を実施。

【KPIの進捗状況】

KPI	事業開始前	目標（A）（2026年度）	2024年度（B）	2025年度（C）	目標値比（C－A）	前年度比（C－B）	進捗
①岐阜市の人口	402,400人	402,940人	400,937人	399,127人	-3,813人	-1,810人	△
②自治会などの地域活動に参加している人の割合	47.3%	50.0%	48.8%	41.6%	-8.4ﾎﾟｲﾝﾄ	-7.2ﾎﾟｲﾝﾄ	△
③「転入者アンケート」で就職・転職を理由にした人の割合	26.0%	38.0%	21.0%	20.8%	-17.2ﾎﾟｲﾝﾄ	-0.2ﾎﾟｲﾝﾄ	△

■2023年度事業開始分 （計画期間：2023年4月~2028年3月）

◆本市の魅力・伝統・自然を次世代へ継承するとともに新たな魅力創出による市民の愛着を育むまちづくり

【概要】

本市には、経済産業省により伝統的工芸品に指定されている岐阜提灯・岐阜和傘をはじめ、国重要無形民俗文化財に指定され、国内外から観光客が訪れる「ぎふ長良川の鵜飼」など、先人達が大切に守り、育んできた魅力的な文化、伝統が多くあるため、そのような地域資源に愛着を持つことができるような事業を実施。

【KPIの進捗状況】

KPI	事業開始前	目標（A）（2027年度）	2024年度（B）	2025年度（C）	目標値比（C－A）	前年度比（C－B）	進捗
①主要施設（鵜飼、岐阜城、歴史博物館、長良川温泉）の入込客数	31.1万人	69.1万人	68.2万人	74.4万人	+5.3万人	+6.2万人	◎
②アーバンスポーツイベント（大会やスポーツ教室等も含む）の参加者	0千人	11.0千人	13.0千人	15.0千人	+4.0千人	+2.0千人	◎
③転出者数（海外・不明分を除く）	12,225人	12,125人	12,875人	12,974人	+849人	+99人	◎
④子どもたちが岐阜市民であることに誇りを感じる割合	0%	87.0%	84.0%	87.0%	±0ﾎﾟｲﾝﾄ	+3.0ﾎﾟｲﾝﾄ	◎

◎：目標値を上回っている
△：目標値を下回っている

■2022年度事業開始分 （計画期間：2022年4月~2027年3月）

◆地域資源を活用した『本物志向』のまちの魅力向上と経済活性化による持続可能で選ばれる都市づくり

【概要】

「本物志向」の地域資源を活かした取り組みや事業者の活動を支援する取り組みにより、まちの魅力を一層高めるとともに経済の活性化を図っていく。
また、市内外に対し、まちの魅力などをデジタル技術も活用した効率的な手段で、より広くプロモーションしていくことで、移住・定住を促進し、交流人口の拡大につなげていく取り組みを展開。

【KPIの進捗状況】

KPI	事業開始前	目標（A）（2026年度）	2024年度（B）	2025年度（C）	目標値比（C－A）	前年度比（C－B）	進捗
①20・30代の社会動態	-616人	-566人	-993人	-906人	-340人	+87人	△
②主要施設観光客数（岐阜城、鵜飼、長良川温泉）	284,680人	287,180人	626,657人	707,401人	+420,221人	+80,744人	◎
③中心市街地のにぎわいが高まっていると思う人の割合	13.1%	14.6%	13.0%	15.3%	+0.7ﾎﾟｲﾝﾄ	+2.3ﾎﾟｲﾝﾄ	◎

◆ワークダイバーシティによる、働くことを土台とする持続可能で選ばれる都市づくり

【概要】

多様な働き方を支援する「雇用」に関する事業と、働く場を創出する「成長」に関する事業を実施することで、雇用と成長の好循環をつくり、働くことを土台とした持続可能で選ばれる都市の実現を目指すための取り組みを展開。

【KPIの進捗状況】

KPI	事業開始前	目標（A）（2026年度）	2024年度（B）	2025年度（C）	目標値比（C－A）	前年度比（C－B）	進捗
①ワークダイバーシティ推進事業で就労につながった方の人数	0人	13人	8人	11人	-2人	+3人	△
②まちの新旧の様々な資源の魅力を活かした体験プログラムの開催を通じて形成されたコミュニティへの参加人数	0人	200人	160人	128人	-72人	-32人	△
③就労環境に恵まれたまちだと思う人の割合	32.4%	37.8%	23.7%	21.4%	-16.4ﾎﾟｲﾝﾄ	-2.3ﾎﾟｲﾝﾄ	△